



## 養父市記者発表資料（発表）

養父市記者発表資料（発表）			資料番号	1
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）	
8月25日（木）	危機管理室 防災安全課	079-662-2899	防災安全課長 西垣節夫 （主幹 津崎宏行）	
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ） 時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。				

### 養父市防災訓練（一斉避難訓練）の実施について

#### 1. 目的

地震、風水害、火災など有事の際、全市民が安全にすばやく避難できることが大切である。区民・自主防災組織・民生委員児童委員・福祉委員・消防団・社会福祉協議会等が連携を図りながら避難訓練を実施することでコミュニティーの醸成と地域防災力の向上を目指す。

#### 2. 日 時 平成28年9月4日（日） 午前10時～

※伊佐小学校区については、午前9時～

#### 3. 参 加

区長会、自主防災組織、民生委員児童委員（民生児童協力委員）、養父市消防団、やぶ防災会、養父市防災協会、養父市社会福祉協議会、国土交通省豊岡河川国道事務所、養父警察署、南但消防本部、自衛隊、県LPガス協会但馬支部、NTT、関西電力、八鹿病院、養父市シルバー人材センター等

#### 4. 訓練内容

各区で災害時における避難行動を共通訓練とし、その他に地域の特性等に応じた様々な災害を想定し訓練を実施する。訓練の開始は、「防災行政無線」と「緊急速報メール」により周知する。また、各地域に訓練モデル地区を設定し、比較的規模の大きな訓練を実施する。八鹿地域の伊佐小学校において養父市防災訓練を実施し、当該校区民が指定避難所となる伊佐小学校に避難し、各行政機関、団体企業等に参加してもらい総合的な訓練を実施する。

【八鹿地域】伊佐小学校区／避難搬送、避難所開設、倒壊家屋救出、応急救助、DMAT、炊き出し、緊急通信確保、電源供給、避難所グッズ展示、避難行動要支援所避難、

【養父地域】三谷区／避難誘導、搬送、放水、炊き出し、自衛隊パネル展示

【大屋地域】蔵垣区／避難誘導、搬送、応急手当、炊き出し

【関宮地域】大久保区／避難誘導、避難所開設、安否確認、応急手当、炊き出し

※共通：アルファ化米の提供

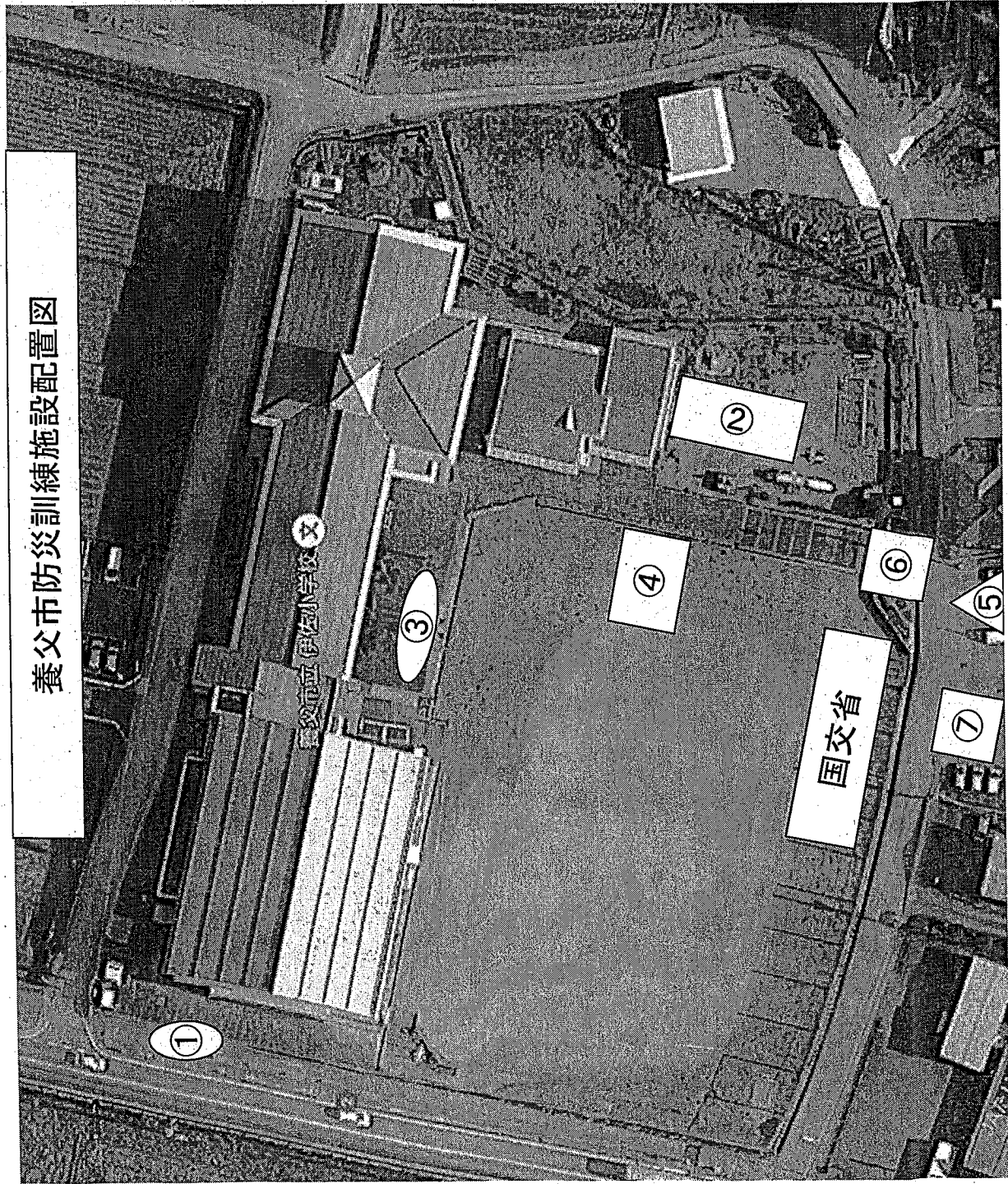
#### 5. 昨年実績

137区 10,016人（内消防団員802人）

参考

時間	場所	内容
9:00	現地対策本部	避難指示の発令。避難開始
9:05～ 9:10	伊佐小学校	DMAT（災害時派遣医療チーム）による応急救護所開設
9:30～	伊佐ふれあい倶楽部	避難行動要支援者を特殊車両で輸送開始。小学校へ
9:45	伊佐公民館	避難行動要支援者を車椅子の手押しで小学校へ避難
9:40～	岩崎区	自衛隊車両による救助活動開始
	浅間区・大江区	避難人員輸送開始。各公民館等から小学校のピストン
	伊佐小学校体育館	避難所の開設・運営開始。パーティション等設置
9:50～ 10:15	伊佐小学校	電源車両による受電設備への電源供給作業。 防災協会車両による倒壊家屋周辺のガレキ除去
9:50～	伊佐小学校	倒壊家屋からの救助（自衛隊・消防レスキュー）
10:30	伊佐小学校職員室前	アルファ化米調理開始。避難者に逐次配布
11:00	伊佐小学校	施設等の見学。
11:30	現地対策本部	訓練終了宣言

養父市防災訓練施設配置図



①	関西電力 電源車両 1両
②	養父市現地対策本部 パイプテント・机・椅子
③	炊き出し位置 自衛隊: 野外炊具及び1トン水トレラー LPガス協会:ガス及びガスコンロ
④	八鹿病院DMAT 養父消防署 エアドームテント(応急救護所)
⑤	倒壊家屋模型(屋根部分のみ) 自衛隊及び消防レスキューによる人員 救出訓練時使用 防災協会によるがれきの除去
⑥	DMAT車両、救急車駐車位置
⑦	NTT衛生通信車両 緊急電話構成訓練

↑至石

レストラン

伊佐市立図書館

伊佐市立図書館

北沼

駐車場

八鹿町 伊佐

伊佐市立図書館  
八鹿町  
(2号)

市立伊佐小学校

八鹿町 浅間

市立伊佐  
幼稚園

伊佐公民館前  
(全館)

伊佐地区公民館  
伊佐公会堂

藤岡

藤岡治男

加藤

加藤悦夫

加藤利男

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

加藤

## 養父市記者発表資料（発表）

資料番号

2

発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
8月25日（木）	健康福祉部 介護保険課	079-662-7603	課長 井垣 信子 主幹 高橋 純子
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。			

### 養父市U・Iターン介護人材確保事業の実施について

#### 1 事業目的

養父市では、介護人材の安定的な確保を図るとともに、移住定住を促進するため、人材確保・定着支援にむけた取り組みを平成28年度から実施しています。

市内の各介護サービス事業所は、介護人材の求人方法を工夫し、確保に努められていますが、少子高齢化の進行に伴い労働力が減少する中、介護人材確保は今後、さらに重要な課題です。そのため、市も介護人材確保を応援します。

本事業は、養父市の介護サービス事業所にUターン及びIターン者として就職する人に対して、本市への引越費用や就職祝金、資格取得に要する費用の一部を補助するものです。

#### 2 補助対象者

(1) 新規学卒者で、就職にあたり養父市にUターンした者

(2) 市内の介護サービス事業所に就職したUターン・Iターン者

※U・Iターン者：雇用日前3か月から雇用日後3か月までの間に市外から養父市に住所を移した者。

※3年以内に離職又は市外に転出したときは、補助金を返還していただく場合あり。

#### 3 支援の内容

(1) 引越費用の一部を補助

補助対象者が市外から養父市に転入する際に引越業者に支払った引越費用の一部を支給します。 7万5千円限度

(2) 有資格者に対する就職祝金

介護福祉士、看護師等の資格を有する者が養父市内の介護サービス事業所に就職したときに10万円を支給します。

(3) 資格取得に要した費用補助

介護サービス事業所に新たに雇用された日から1年以内において、介護サービスを実施するために必要な資格取得に要した費用を支給します。ただし、他の同種の補助金等を受給しているときはその補助金等を控除した額を支給します。

10万円限度

(4) 資格取得祝金

就職した後に、研修等の受講により従事者として必要な資格取得をしたときに10万円支給します。

(5) その他 ①家賃補助 やぶ暮らし住宅支援制度の活用による一部補助  
最大 24万円 (2年間)

②市営住宅の申込み

転入予定者も入居申込みできます。

(所得等入居要件あり)

4 添付資料 養父市U・Iターン介護人材確保事業補助金交付要綱  
チラシ ①介護事業所用  
②一般用

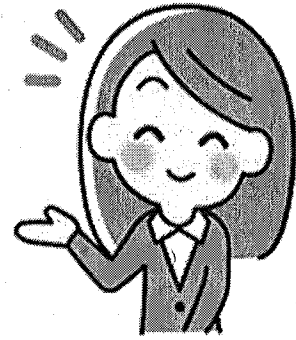
5 問合せ 養父市健康福祉部介護保険課  
介護保険グループ 担当：高橋 TEL 079-662-7603  
FAX 079-662-2601

# 養父市にUターン・Iターンされる方を支援します！

## 介護人材確保事業

養父市では、介護サービス事業所にUターン・Iターン者として就職する人に対して、本市への引越費用や就職祝金や資格取得に要する費用の一部などを補助します。

ぜひ、ご利用いただきますようお知らせします。



### 《 支援内容 》

#### (1) 引越費用

補助対象者が市外から養父市に転入する際に支払った引越費用の一部を支給 7万5千円限度

#### (2) 就職祝金

介護福祉士、看護師等の資格を有する者が養父市内の介護サービス事業所に就職したときに支給 10万円

#### (3) 資格取得費用

介護サービス事業所に新たに雇用された日から1年以内において、介護サービスを実施するために必要な資格取得に要した費用を支給。

ただし、他の同種の補助金等を受給しているときはその補助金等を控除した額 10万円限度

#### (4) 資格取得祝金

就職した後に、研修等の受講等により、従事者として必要な資格取得をしたときに支給 10万円

#### (5) その他

【家賃補助】やぶ暮らし住宅支援制度の活用による一部補助  
最大24万円(2年間)

#### 【市営住宅の申込み】

転入予定者も入居申込みできます  
(所得等入居要件あり)

- 【補助対象者】 ①新規学卒者で、就職にあたり養父市にUターンした者  
②市内の介護サービス事業所に就職したUターン・Iターン者  
※3年以内に離職又は市外に転出したときは、補助金を返還していただく場合があります。

【問合せ先】 〒667-8651

兵庫県養父市八鹿町八鹿1675番地

養父市健康福祉部介護保険課

TEL: 079-662-7603

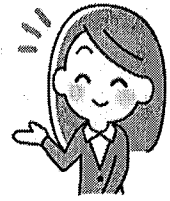
FAX: 079-662-2601

E-mail: [kaigo@city.yabu.lg.jp](mailto:kaigo@city.yabu.lg.jp)



## 養父市U・Iターン 介護人材確保事業補助金について

養父市では、介護サービス事業所にUターン・Iターン者として就職する人に対して、本市への引越費用や就職祝金、資格取得に要する費用の一部を補助します。ぜひ、ご活用いただきますようお願いいたします。



### 《 補助の内容 》

- (1) 引越費用 補助対象者が市外から養父市に転入する際に、引越業者に支払った引越費用の一部を支給します。 7万5千円限度
- (2) 就職祝金 介護福祉士、看護師等の資格を有する者が養父市内の介護サービス事業所に就職したときに支給します。 10万円
- (3) 資格取得費用 介護サービス事業所に新たに雇用された日から1年以内において、介護サービスを実施するために必要な資格取得に要した費用を支給します。ただし、他の同種の補助金等を受給しているときはその補助金等を控除した額を支給。 10万円限度
- (4) 資格取得祝金 就職した後に、研修等の受講等により、従事者として必要な資格取得をしたときに支給します。 10万円
- (5) その他 《家賃補助》 やぶ暮らし住宅支援制度の活用による一部補助があります。 最大24万円 (2年間)  
《市営住宅の申込み》 転入予定者も入居申込みできます。  
(所得等入居要件あり)

### 《 対象要件 》

- (1) 新規学卒者で、就職にあたり養父市にUターンした者
- (2) 市内の介護サービス事業所に就職したUターン・Iターン者

※U・Iターン者 雇用日前3カ月から雇用日後3か月までの間に市外から養父市に住所を移した者。

※介護サービス事業所は本市に事業所を有し介護保険法に規定する下記事業所

- ・居宅サービス事業所
- ・地域密着型サービス事業所
- ・居宅介護支援事業所
- ・介護予防サービス事業所
- ・介護予防地域密着型サービス事業所
- ・介護予防支援事業所
- ・介護老人福祉施設
- ・介護老人保健施設

※3年以内に離職又は市外に転出したときは、補助金を返還していただく場合があります。

【問合せ先】〒667-8651 兵庫県養父市八鹿町八鹿1675番地  
養父市健康福祉部介護保険課介護保険グループ  
TEL：079-662-7603  
FAX：079-662-2601  
E-mail：[kaigo@city.yabu.lg.jp](mailto:kaigo@city.yabu.lg.jp)

## 養父市 記者発表資料（発表）

資料番号 3

発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
8月25日（木）	国家戦略特区・地方創生課	662-3169	参事 小泉 亮輔 （ 同 上 ）
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。			

### 石破茂議員視察について

1. 趣 旨 養父市が国家戦略特区に指定されてから2年が経過し、特区制度を活用した事業者の取り組みについては、全国的にも注目が集まっているところです。今回、石破議員（衆・自・前地方創生担当大臣）が養父市を来訪され、特区事業者の活動を視察されることとなりました。

2. 行 程 平成28年8月28日（日） 9：30～12：00頃  
※石破議員は視察後、谷公一議員主催の「政経セミナー」にご出席予定  
※詳細は別紙参照のこと

3. 報 道 記者対応として、  
①市長との懇談会（日時：9：45～9：50メド、場所：市長室）  
②視察終了後（日時：11：45～12：05メド、場所：古民家の宿「大屋大杉」）  
の際は、プレス入りをを行い、質問を受け付ける時間を設けます（①については日程の都合上、1、2問の質問に限られます。）。

※出席者

衆議院議員	石破 茂
衆議院議員	谷 公一
兵庫県議会議長	藤田 孝夫
養父市長	広瀬 栄

（ 以 上 ）

平成28年8月28日 石破茂衆議院議員 養父市視察先

時間	場所	内容
9:30	養父市役所着	市長との懇談
9:50	市役所発～移動	※若干のプレス対応時間あり
10:00	現地視察 やぶファーム(株)	特定事業者 オリックス(株)&やぶパートナーズ(株)
10:10	移動	ピーマン、にんにくの栽培等
10:15	現地視察 (株)やぶの農家	特定事業者 福井建設(株)&(株)オーク
10:25	移動	もち米、にんにくの栽培等
10:55	現地視察 (株)アムナック	特定事業者 山陽アムナック(株)
11:05	移動	酒米の栽培
11:35	現地視察 古民家「大屋大杉」	特定事業者 (一社)ノオト
12:05	移動	古民家を利用した宿泊施設 ※プレス対応時間あり

※議員は昼食後、谷公一議員主催の「政経セミナー」にご出席予定

## 養父市記者発表資料（資料配布）

資料番号

4

発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
8月25日（木）	市民生活部大屋地域局	079-669-0120	大屋地域局長 杉本彰洋 （主査 安田祥司）
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。			

### 第23回公募展木彫フォークアートおおや審査講評会について

木彫フォークアートおおや実行委員会（会長：広瀬 栄・養父市長）では、第23回公募展木彫フォークアートおおやの作品審査会及び講評会を下記のとおり行います。

#### 1 期 日

平成28年9月17日（土） 講評会15時頃から  
審査会12時30分から14時30分頃（非公開）

#### 2 開 場

養父市立おおやホール（養父市大屋町山路7番地）

#### 3 講評会

審査会終了後の午後3時（予定）より審査員による講評会（入賞作品等の発表）を開催します。

審査会は非公開ですが、午後3時から午後4時の講評会中に限り、マスコミ及び一般の方も入場することができます。

また、審査結果については会場で資料を配布するほか、養父市ホームページ上にて結果を掲載します。

#### 4 主 催

養父市、木彫フォークアートおおや実行委員会

#### 5 問い合わせ

養父市大屋地域局内 木彫フォークアートおおや事務局（担当：安田）

〒667-0311 養父市大屋町大屋市場20番地1

電話 079-669-0120 FAX 079-669-1682

#### 《参考》

##### 1 審査員

審査委員長 木村重信（兵庫県立美術館名誉館長）

審査員 大森一樹（映画監督・大阪芸術大学映像学科長）

植松奎二（彫刻家）

広瀬 栄（養父市長）

## 2 選定する賞及び入選数

グランプリ・文部科学大臣賞	1点	(買上賞・副賞100万円)
養父市ふるさと賞・兵庫県知事賞	1点	(買上賞・副賞50万円)
山田洋次記念賞	1点	(買上賞・副賞50万円)
優秀賞	1点	(買上賞・副賞30万円)
実行委員会特別賞	1点	(買上賞・副賞20万円)
入選	約40点	※入賞及び入選作品は作品集へ掲載

# イベントカレンダー

先月へ	2016年8月	翌月へ
1日(月)		16日(火) 大杉ざんざこ踊り 若杉ざんざこ踊り やぶふるさと祭り
2日(火) やぶの日		
3日(水) 医師を目指す高校生セミナー		17日(水)
4日(木)		18日(木)
5日(金)		19日(金)
6日(土)		20日(土) 義父市陸上競技大会
7日(日) おおや有機農業の学校オープンスクール 義父市スポーツフェスティバル 一円電車体験乗車会		21日(日)
8日(月)		22日(月) 平成28年度義父市人権講演会を開催します
9日(火) ♪ 摘み菜会		23日(火)
10日(水) 地域おこし協力隊の林間学校 定例記者会見		24日(水) 三宅の万灯さん
11日(木) 山の日キャンペーン氷ノ山登山		25日(木) 定例記者会見
12日(金)		26日(金)
13日(土)		27日(土) 大阪大学交響楽団コンサート せきのみやふれあいまつり
14日(日)		28日(日)
15日(月) 大屋ふるさと祭り		29日(月)
		30日(火)
		31日(水)

先月へ	2016年9月	翌月へ
1日(木)		16日(金)
2日(金)		17日(土) 木彫フォークアート審査会
3日(土) 農学セミナー3回目 市少年野球さよなら大会		18日(日) 市内小学校運動会
4日(日) 一円電車体験乗車会 義父市防災訓練		19日(月) 敬老の日
5日(月)		20日(火)
6日(火) 市老連グラウンドゴルフ大会		21日(水)
7日(水)		22日(木) 秋分の日 イヌワシ駅伝 木彫フォークアートおおや開始(～10/10)
8日(木)		23日(金) 定例記者会見
9日(金) 定例記者会見		24日(土) やぶ医者大賞審査会 新垣隆ピアノリサイタル
10日(土) 中学校体育祭		25日(日) 義父市吹奏楽祭
11日(日) 中瀬金山まつり		26日(月) 長寿祝福100歳訪問
12日(月)		27日(火)
13日(火)		28日(水)
14日(水)		29日(木)
15日(木)		30日(金)